

☆ 私の動画は「動く絵本」を主眼としております。 また《一般受け》するような内容ではありません。 ではなぜ 関心を持たれることが期待薄であることに執着するのか。 その背景に言及します。

- (故)根本進氏の作品については ご記憶におありの方もいらっしゃると思います。 私も非常な関心を寄せていました。 この内容に就きましては『#05・動画制作に根ざしていること です』〔 <https://www.bamboo-1.com/cont1/10.html> 〕をご参照ください。
- また 動画作成に取りかかっているから  
(i) 佐々木宏子氏 著「絵本の心理学」  
(ii) (故)河合隼雄氏外 講演記録「絵本の可能性」 の影響を受けました。  
この関係に就きましては『#15・動画は絵本として成り立つのか?』  
〔 <https://www.bamboo-1.com/cont6/15.html> 〕をご参照ください。

上記の事象から《社会通念としての動画へのBGMファイルの添付》を私の動画では基本的には否定しております。 このことが 関心を持たれるのが稀薄であることの一因になっていると判断しています。

ご理解を頂き 関心を持たれましたら ご覧になってみてください。

なお 添付の動画の一連の映像が終了しましたら 画面を切り替えてください。 他の作品が延々と映出されますので・・・

- ☆ 老齢期にも絵本を必要とする場合がある とのことを見聞きされたことがあると思います。 しかし 年少者に対する絵本は 数限りなく目に触れることができますが 老齢者に関して解説されたものは 残念ながら私は目にしたことがありません。
- 当然と言えば当然のことと思います。 福祉行政自体が 老齢者は自己責任で生活することを 明言こそしてはいませんが 前提としているのですから・・・
- それならそれで 己自身のためにも 老齢者と絵本との関連性について探究してみようと思っています。 が そのためには準備期間が必要となってきます。
- いま以上に思考回路が停滞しないうちに納得のいく結論が得られるように と念じています。

